



2022年3月1日

各 位

会 社 名 鴻 池 運 輸 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦
(コード番号：9025 東証第一部)
問 合 せ 先 執行役員
経営企画本部本部長 田辺 茂樹
TEL 03-3575-5753

「三菱重工・三菱ロジスネクストと共同で実用化を目指す
トラックの荷積み・荷降ろし自動化の実証実験を開始
倉庫作業者の労働負荷軽減、トラックの滞留時間削減へ」

当社は、三菱重工株式会社および三菱ロジスネクスト株式会社と共同で、無人フォークリフトによるトラックへの荷積み・トラックからの荷降ろしの自動化実現に向けた実証実験を、鴻池運輸の主に飲料製品を扱う配送センターで開始します。2022年3月から、まずはトラックの荷役位置検知試験やトラックへの誘導機能試験を実施し、その後トラックへの荷積みの実験を開始、以降段階的に2024年3月までに自動化実運用に向けた能力・安全機能の検証を行う予定です。

つきましては、本日添付のニュースリリースを行いましたので、お知らせいたします。

以 上

三菱重工・三菱ロジスネクストと共同で実用化を目指す

トラックの荷積み・荷降ろし自動化の実証実験を開始

倉庫作業者の労働負荷軽減、トラックの滞留時間削減へ

鴻池運輸株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦、以下 鴻池運輸）は、三菱重工株式会社（本社：東京都千代田区、取締役社長 泉澤 清次、以下 三菱重工）および三菱ロジスネクスト株式会社（本社：京都府長岡京市、代表取締役社長 久保 隆、以下 三菱ロジスネクスト）と共同で、無人フォークリフト（Automated Guided Forklift、以下 AGF）によるトラックへの荷積み・トラックからの荷降ろしの自動化実現に向けた実証実験を、鴻池運輸の主に飲料製品を扱う配送センターで開始します。2022年3月から、まずはトラックの荷役位置検知試験やトラックへの誘導機能試験を実施し、その後トラックへの荷積みの実験を開始、以降段階的に2024年3月までに自動化実運用に向けた能力・安全機能の検証を行う予定です。

工場や倉庫における物流は自動化が進む一方、トラックへの荷積み・トラックからの荷降ろしは、有人フォークリフトによる作業が中心である中、労働時間の適正化や慢性的労働力不足が課題となっています。また、繁忙時は、作業に伴うトラックの滞留時間が発生し、定時の搬出・搬入を妨げる要因の一つとなっています。そのため、今回の実証実験は、AGFを活用してこれらの作業を自動化することで、作業者の負荷軽減とトラックの滞留時間削減を目指す取り組みです。

具体的にはAGFが直接、倉庫の搬送コンベヤーからパレット積みされた荷物を取り出し、トラックの荷台への積み込みまでを自律的に行います。トラックへのパレット積み込みは、荷積みのスピードやトラックの停止位置、トラック内のパレットの設置位置などに高い精度を求められることから、これまで有人フォークリフトでの運用が一般的でした。実証実験では、三菱重工および三菱ロジスネクストの自律化・知能化・自動化技術と、鴻池運輸が長年にわたり多種多様な現場で培ってきた豊富な知見やノウハウを生かして、早期の実用化を目指します。

【鴻池運輸の食品・飲料倉庫における自動化推進について】

鴻池運輸 食品プロダクツ本部本部長 桑原 勝利のコメント

今回の実証実験を実施する配送センターは、約6万棚を有する自動倉庫で、トラックへの荷積み・トラックからの荷降ろし以外は、ほぼ自動化できており、近年の物流を取り巻く環境変化への対応として自動化は重要な課題でした。今後は、実証実験の成果を評価しつつ、まずは、同センターで複数バースでの自動化拡大、その後は、他の自動倉庫への展開、加えて自動倉庫以外での活用も視野に入れて取り組んでまいります。

【KONOIKEグループの技術革新の取り組みについて】

鴻池運輸 技術革新推進本部本部長 鶴原 誠のコメント

当社は、作業者のスキルに新しい技術を融合させることでより付加価値の高いサービスを提供することを指向しています。現場にある優れた経験と知恵をうまく生かしてAI・データ連携・自動化等のDX推進を図っています。その一例が今回の取り組みであり、将来の姿を見据えた意義ある実証実験です。

鴻池技術研究所イノベーションセンター[※]は、さまざまなベンダーとの共同実験の場であり、今後も広く新技術を取り入れるべく「人と技術のハイブリッド」を目指して活動していきます。

※関連報道発表：2021年3月3日 <https://ssl4.eir-parts.net/doc/9025/tdnet/1940926/00.pdf>

■トラックの荷積み・荷降ろし自動化イメージ



※画像提供：三菱ロジスネクスト

■トラックの荷積み・荷降ろし自動化ロードマップ



■鴻池運輸株式会社の概要は、弊社 Web サイトをご覧ください。(<https://www.konoike.net/>)

KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証 1 部	代表者	代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪市中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880 (明治 13) 年 5 月	会社設立	1945 (昭和20) 年5月30日
資本金	1,723百万円	従業員数	約24,000名 (連結) ※臨時雇用者数を含む
売上高	292,348百万円 (連結)	営業利益	3,997百万円 (連結)
事業内容	請負サービス(製造業界向け、サービス業界向け)、物流サービス(国内物流、国際物流)		

※資本金、従業員数、売上高、営業利益：2021年3月31日現在

(報道関係者様お問い合わせ先) 広報室 古屋、^{じくはら}竺原 tel:03-3575-5753

●本ニュースリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。